

平成26年 萩市議会6月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	14	大 村 赳 夫	6月16日午前
2	23	宮 内 欣 二	
3	2	石 飛 孝 道	午後
4	4	小 池 太 一	
5	16	中 野 伸	
6	7	美 原 喜 大	
7	11	西 中 忍	6月17日午前
8	19	斉 藤 眞 治	
9	24	諸 岡 皓 二	午後
10	10	関 伸 久	
11	1	五十嵐 仁 美	
12	9	佐々木 武 夫	
13	6	松 浦 俊 生	6月18日午前
14	5	佐々木 公 惠	
15	18	守 永 忠 世	午後
16	8	森 田 哲 弘	
17	13	椋 晶 雄	
18	3	大 久 勲	

質問順位	1	質問者	大村 起夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 消費税増税後の菘市の市況について	1. 商品市況について製造・出荷・販売の各段階での調査はされていますか。		
2. 観光施策について	1. 車いすなどを使って観光される方が増えています。その方々へのおもてなし対策は講じられていますか。 2. 久坂玄瑞の銅像建立計画の進捗について伺います。 3. 柑きつ公園（五松閣周辺）における薬剤等噴霧の時期について		
3. 文化財施設の入館料について	1. 渡辺蒿蔵旧宅跡が整備され、関係者の御努力で行事も盛んに行われています。オープン時とは異なり、八重姫ゆかりの 箆笥も設置されました。入館料について考える時期ではありませんか。		

質問順位	2	質問者	宮内欣二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 災害復旧について	1. 小川コミュニティーセンターの安全性をどう検討したのか。住民との協議は行われているか。 2. 災害復旧現場の仮復旧中、復旧完了までの災害対策は万全か。 3. 被災した橋梁の架け替えをどう進めるのか。 4. 用地買収、権利補償をどう進めるか。 5. 住居につづく道路の復旧の優先度について。		
2. 地域医療の推進について	1. 須佐診療センターの今後の見通しについて 2. 弥富診療所の入院病棟の再開について		
3. 環境衛生行政について	1. 燃やしてもよいゴミの戸別収集を全市に広げる考えはあるか。 2. 新清掃工場稼働後のプラスチック廃棄物の処理方法の変更はあるか。 3. 生ごみのリサイクルをどうすすめていく考えか。		
4. ジオパーク登録推進について	1. 3月議会でジオパーク登録に向けてプロジェクトチームをつくって推進していく考えが示されたが、その後どんな取り組みを行っているか。 2. 全市的な取り組みが期待されているが、どんな構想で進めるのか。 3. 住民の参加と取り組みが登録に向けた大きな力になるが、どんな支援を行う考えか。		

質問順位	3	質問者	石 飛 孝 道 議 員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. これからの自然環境保全と水産業の取り組みについて	1. 近年続いている漁獲の減少そして魚価の低下に伴う漁業経営の対策について 2. 漁業担い手確保促進の今後の対策について 3. 自然環境保全の一環としての藻場保全対策について		

質問順位	4	質問者	小池太一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 世界遺産の取り組みについて	1. 恵美須ヶ鼻造船所跡及び萩反射炉跡の緩衝地帯の住民の意識啓発について 2. 小畑浦に漂着する浮遊物（ゴミ）について 3. 世界遺産の該当地域でタウンミーティングを開催しては 4. 萩市の子供たちに教育の一環として世界遺産を取り入れてはどうか		
2. 明治維新150年記念事業について	1. 東光寺にある三家老・四参謀・七政務員の墓前祭を行なったらどうか		

質問順位	5	質問者	中野伸議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 企業への支援対策	1. 中小企業への充実ある支援対策について		
2. 少子化対策	1. 出産、乳幼児、保育料、医療費負担軽減について		
3. 経済活性化対策	1. 萩名水の商品化について 2. 「むつみの恵」のPR看板設置について		
4. 道路行政	1. 市道の維持管理について 2. 市道新堀中渡線の舗装補修工事について		

質問順位	6	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 観光客の誘導について	1. H27年度の世界遺産登録や花燃ゆによる観光客を東部にも誘導するための方策は。(歴史的つながりの掘り起こしとPR方法は)		
2. 災害復旧について	1. 災害復旧工事の進捗管理をどのように行うか。 2. 田方川の上組地区の2ヶ所の落橋をどうするか。 3. 地元負担金の生じる農地災害の発注後の負担金通知又地元説明会(発注状況、工程、未発注箇所及び理由の説明等)の開催は。 4. 市道の通行止めの全面解除はいつか(路線数と現在の状況)		

質問順位	7	質問者	西 中 忍 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 人口減少問題を解決する取り組みについて	<p>萩市の抱える最大の課題であるこの問題について、これまで市としても様々な取り組みを行ってきましたが、一向に改善されず人口は年々減少し続けています。</p> <p>また、出生数については人口減少のスピードよりもその速度が速く、昨年の出生数は250人程度まで減少していると聞いています。</p> <p>更に、萩市の人口が2040年には、30,000人を切るという人口推計も出されるなど、年々深刻な状況になっています。そこで、本当に厳しい状況が続く萩市の現状や、危機的な数字が示された推計等を踏まえ、萩市として今後どのような対策をとっていくのか、市長の所見をお尋ねします。</p>		
2. 市立学校の統合について	<p>人口減少の大きな原因の1つである少子化に伴い、各学校の児童・生徒数が減少しており、萩市でも中学校の統合や小・中学校の併設が行われていますが、福栄地域では福川小学校と紫福小学校の統合案が執行部より提案され、紫福地区で地元説明会が開催されたと聞いています。</p> <p>そこで、今回の統合案をどのような経緯で提案されたのか、この事についてお尋ねします。</p> <p>また、現在のように人口減少の続く状況では、今後も児童・生徒数の減少が予想されますが、市として市立小・中学校について維持していくという考えなのか、それとも統合を進めていくという考えなのか、その方向性についてもお尋ねします。</p> <p>更に、統合を進めるという事であれば「こうなったら統合する」というような基準を持っておられるのか、あわせてお尋ねします。</p>		



質問順位	8	質問者	斉藤真治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市立椿東保育園移転に伴う跡地利用について		<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 跡地利用計画に対する協議は。(協議開始時期とメンバー)</li> <li>2. 近隣住民の緊急避難道への利用は。(近隣住民からの要望)</li> <li>3. 地域防災センター及び、地区公会堂への利用は。(再建計画)</li> <li>4. 各種選挙における椿東第2投票所は。(投票所としての活用)</li> </ul>	
2. 萩市将来展望の改訂版について		<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 萩市将来展望の改訂版にむけた基本姿勢は。(合併10年の総括)</li> <li>2. 改訂版のキーワードを「人口減少先進地からの発信」とされては。(萩市将来展望の作成の具体的な施策)</li> <li>3. 健康増進対策への支援体制は。(ラジオ体操の普及)</li> </ul>	

質問順位	9	質問者	諸岡皓二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 2040年に萩市は存在しているか	1. 人口減少問題に対し、萩市の連携構想等、長期ビジョン・総合戦略はあるのか 2. 人口減少を食い止める雇用促進策はあるのか 3. 人口減少を食い止める子育て支援策は十分なのか		
2. 高齢化社会について	1. 団塊の世代が75歳を迎える10年後の対応策は十分なのか 2. 受け入れる施設は十分なのか 3. 認知症への対応は十分なのか 4. 在宅介護のフォロー体制は十分なのか		
3. 防災管理体制について	1. 災害等を市民に「いち早く知らせる」サインはあるのか		

質問順位	10	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
<p>1. 人口減少対策として、若年層むけに宅地造成と給食の無料化を。</p>	<p>過日、民間の日本創成会議が公表した消滅可能性都市リスト。いわゆる「増田リスト」の衝撃があまりにも大きい。要旨としては、若年女性（20～39歳）が今後30年で半減する自治体が半数にも上る、というものである。その対象は、主に地方の小都市である。ここ萩市も半数どころか、約66%も減少すると推計されている。危機を煽るつもりはないが、人口減少は事実続いている。平成17年の合併以降、約8,000人の人口が失われている。抜本的な対策がすぐに必要である。</p> <p>これまでも、同僚議員の質問に対して、市長は何か方策があれば、ご提示頂きたいと発言されている。ならば、具体的な案を今回提示させて頂く。検討ではなく、やる方向で一緒に取り組んで欲しい。</p> <p>一つは、若年層むけに安価な宅地造成ができないか、ということである。周知の通り、萩市の人口減少は、周辺部（旧郡部）が顕著である。しかし、逆にここに対策のヒントが隠されている。合併して、萩市の面積は広大になり、今やお隣のまちが島根県益田市である。南に行けば、行政・商業の集積地の山口市である。西に行けば、山陰自動車道の恩恵を受ける長門市である。</p> <p>人口減少の一つの原因として、若者の働く場がないと、言われるが、益田市や山口市には、少なくとも萩市よりは働く場がある。長門市には売上が100億円を超える企業も数社ある。働く場は、益田市や山口市などの隣接他市。しかし住まう場所は、隣接する須佐・田万川地域や佐々並・明木地域、そして三見地区。</p> <p>これでいいのではないか。</p> <p>こうした周辺部は、むしろ中心市街地より土地代は安い。投資効果も高く、そして周辺部の地域活性化にも寄与できる。</p> <p>現在、周辺部の小中学校では、統廃合の問題が現実として浮上している。ここに若い世帯が流入すれば、こうした問題もいずれは解決できるのではないか。ポイントは、萩市自らが宅地造成を行うという点である。民間の不動産業者が行えば、そこには、利益が上乗せされ、高い買い物になる。若年</p>		

	<p>層の将来的な負担も考え、原価で譲渡できる仕組みとして欲しい。</p> <p>譲渡（売却）を目的に行えば、投資回収も図れ、萩市の財政に与える影響も軽微である点も付け加えておく。</p> <p>もう一つは、ハードの整備に加えて、ソフトの整備も進めて欲しい。具体的に言えば、給食費の無料である。他の自治体では、小学6年生までは医療費無料を実施しているところもある。これも検討して欲しいが、公平性という観点からすれば、まずは給食費だろう。また児童の数は、すでに把握できている為、予算化がしやすい。すぐに全児童の給食費を無料にしろ、とは言わないが、第二子、第三子の世帯には、それ相応のインセンティブを与えるべきではないか。子育て環境を改善し、隣接他市から若い世帯を周辺部に呼び込む、人口減少対策に本気で取組み、持続可能性のある「まちづくり」を行っていこう。</p>

質問順位	11	質問者	五十嵐 仁美 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市指定ごみ袋料金について	<p>1. 萩市のごみ袋代の高さが、他市に比べて突出していることについて</p> <p>2. 無料配布の枚数が年々減ってきているが、ごみの減量化の状況について</p> <p>3. 増税もあり、市民の家計の負担が増え、ごみ袋代金の値下げを求める声強いが、市民の暮らしを守っていくためにこの要求に答える考えはあるか</p>		
2. 子ども医療助成制度の市単独事業の実施について	<p>1. 所得制限撤廃への考えはあるか</p> <p>2. 対象年齢の拡大を求める声がある。子育て支援の1つとして、拡大できないか</p>		
3. 木間地区の救助体制について	<p>1. 木間地区には、ヘリ離着陸場がない。この地区の自然災害時の救助体制について</p>		

質問順位	12	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 離島における交通手段の確保について		1. デマンド型タクシーの導入について	
2. 情報通信の利活用について		1. 図書館でも国立図書館のデータにアクセスできる環境づくりについて 2. 中小企業や地元産業と結びついた情報発信について	
3. 市道の点検・修理について		1. 市道の陥没点検について 2. 身体障がい者にもやさしい道を確保するため、溝蓋の点検・舗装の実施を	
4. 低炭素化社会に向け明るい町に		1. 小水力発電を利活用し、農業用とあわせ、道路の照明費用の負担軽減を	

質問順位	13	質問者	松浦俊生 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 消防防災体制の確保について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 消防団員の定員数と実員数について</li> <li>2. 消防団員の職業別等の比率について</li> <li>3. 消防団協力事業所表示制度の認定状況について</li> </ul>		
2. 中学校の武道必修化について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 武道授業の指導内容について</li> <li>2. 生徒の装備（防具・竹刀・柔道着・まわし）について個人負担か、公費対応か、それ以外のものか。</li> <li>3. 各種目の施設について 武道場完備か、仮道場でも十分な広さか。</li> <li>4. 指導内容及び施設等も含めての安全対策について</li> <li>5. 2年間実施した効果について</li> </ul>		

質問順位	14	質問者	佐々木 公恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 医療行政について	1. 地域における透析患者の支援について (1) 透析施設(台)の確保は (2) 市内の透析施設間の連携は (3) 市外、県外で透析を受けている患者への緊急時対策は 2. 医療従事者の確保について		
2. 男女共同参画の推進について	1. 相談窓口の充実について (1) 女性・男性相談の取り組みは 2. 市役所における男性職員の育児休業取得の支援について 3. 市役所における女性管理職登用についての取り組み (1) 女性職員の人材育成は		



質問順位	15	質問者	守永忠世議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 教育行政	1. 「いじめ」現在の萩市の現況について 2. 「不登校」現在の萩市の現況について		
2. 建設業就労促進事業	1. 山口県が、建設業への若者の就労促進を図るため、今年度より、本格的に取り組んでいる事業ですが、萩市としての取組み共同についてお尋ねをします。		

質問順位	16	質問者	森田哲弘 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 平成25年7月28日萩市集中豪雨災害の復旧・復興について	1. 須佐、田万川地域の各河川の早急な対処について（被災河川の増水対応） 2. 須佐、田万川及びむつみ地域の工事関係者と地域の商工業者との取引を推進し、地産地消を進めることによる関係産業の活性化と生活再建について 3. 災害の復旧・復興を転機として、災害により発生する川の残土を利用し、島根県境である田万川地域に安価な住宅地と市営住宅の建設について		
2. 山陰自動車道（萩～益田）の早期開通と産業振興について	1. 山陰自動車道（萩～益田）の早期開通と産業振興について		

質問順位	17	質問者	椋 晶雄 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 梅雨や台風の時期を控えて災害を防ぐ市の対応について		<p>今年も梅雨や台風の時期がめぐってきました。最近の日本内外の自然災害の状況を見ると、従来の延長では対応できないことが明らかになっています。そこで昨年災害を受けた地域もそうでない地域もそれぞれ備えが必要です。</p> <p>河に土砂や流木が残っていないか、弱いと思われる箇所の対策は充分か、避難場所は適切かなど市の対応をお尋ねします。</p>	
2. 来年の大河ドラマ「花燃ゆ」の放映、世界遺産への登録の期待などにより、萩市は来年以降多くの観光客を迎えますが、その受け入れ体制について		<p>来年以降多くの観光客を迎えることになる萩市の受け入れ体制、特に道路、駐車場、市民の迎える気持ちのあり方などについてお尋ねします。今年のゴールデンウィークも道路は混みました。観光客にまた萩に来てみたいと思っていただくためにどういう準備が必要か、萩のお土産の品揃い、ガイドの数や内容など今から準備しておく必要があると考えます。</p>	

質問順位	18	質問者	大久 勲 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 消滅する自治体、その 896 自治体に萩市が含まれるという報道について	<p>「消滅する」という報道、表現だけ一人歩きして市民の方も不安になられている。「日本創成会議」の人口減少問題検討分科会がまとめた提言を踏まえ、萩市の状況（具体的には萩市の地域別各年齢人口から 20～35 歳までの女性の数と地域人口に占めるそのパーセンテージ）をお尋ねします。</p>		
2. 旧藩校明倫館活用推進事業について	<p>萩図書館の駐車場区画再編等に関する予算についてですが事業の内容の説明と、旧商業のグラウンドを駐車場とした方が田町商店街の駐車場としての活用併せて御成り道への観光客の誘客に繋がるのではという市民からの声があります。旧商業のグラウンドが県から譲渡された際に利用目的に何かしらの制限がかかっていたのでしょうか。</p>		
3. 海拔表示シート掲示について	<p>観光立市を標榜している萩市ですが、海拔表示シートのデザインがなんとも城下町の風景になじみません。景観条例の規制地区だけでももう少し洗練したものを設置できませんか。併せて景観条例規制地区に現在何箇所掲示されているかをお尋ねします。</p>		